

公 表

事業所における自己評価総括表（発達支援）

○事業所名	児童デイサービス 太陽上尾		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 10日 ～ 2026年 3月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1名	(回答者数) 1名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 15日 ～ 2026年 3月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	※ 工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに柔術を図るための取組等
1	集団活動や学習を通して、コミュニケーションスキルがアップすること	毎日のプログラムに対してマンネリ化しないように、子供たちが興味を示せるように工夫している。	子供たち個々の特性に合わせてながら、支援することを念頭に取組んでいる。
2	広めのキッズスペースを使っのりトミック等を行いリズムを整える	楽器を使用しながら意識的に感覚を養えるように取組み。発語に対しても音楽療法を利用して支援を行っている	言葉を覚えられる音感がありそれを取り入れている
3	子供たちの成長に必要なものの情報を考え、プログラムに取り入れて成果を出していく	必要なものはできる限り揃えている	体幹を鍛える道具等

	事業所の弱み(※)だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	※ 事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動を重要視しているため、個別支援をどのように進めていくかの課題が必要。	集団での個々の特性を生かすための工夫が難しい。バランスを考えると個々の特性が生かされず、特性を重要視すると集団活動がむずかしくなってしまう	個別の時間とグループに分けて取り組む時間、最後に全員での取り組む時間をどのようにプロデュースしていくかの工夫が必要となってきた
2			
3			